※令和４年度以降入学生用

学校番号	311

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	教養数学	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	完全攻略　高校生の基礎数学トレーニング（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

数学の学習方法は、以下の３つです。
①毎時間の授業を大切にし、ノートをしっかりとる。
　⇒ノートは１番の参考書です。復習するときのことを考え、途中の計算を丁寧に書きましょう。
②例題を真似するところから始める。
　⇒例題は基本的な問題の集まりです。解けるようになるまで、暗記する程に繰り返し学習しよう。
③よく分かっている人に質問しよう。聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥
　⇒自分で考えて、どうしても分からなかった場合は、すぐによく分かっている人（先生、友人等）に質問し１つ１つ解決しておこう。

2　学習の到達目標

小学校から高校１年までの既習範囲内の基本的内容の確認、計算技能の向上をめざす。
授業では基礎を確認しつつ、問題演習の時間を中心に、生徒の理解度を確認しながら進める。生徒に取り組みを求め、演習時間で問題を解ききれない場合は宿題にし、全員が一定量の問題を解くようにする。また、数学と人間の活動の関わりについて考え、数学のよさを認識し、活用できる態度を身につける。さらに、その過程を振り返り、評価・改善することを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質を見いだし、論理的に考察し表現する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数学的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期中間	中学内容の復習 数Ⅰと数Aの復習	1．数の計算 2．比率の割合 3．比例と反比例 4．文字式・整式の計算	a:数の計算に関する基本的な知識や四則計算・文字式の規則などについて理解している。また、比率の概念を理解し、割合・百分率の計算を正しくすることができる。 b:比率の概念などに着目し、身の回りに存在する割合・百分率を多面的に考察することができる。 c:数の計算について文字を用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	定期考査	定期考査 提出物	小テスト 振り返りシート など
1学期期末	中学内容の復習 数Ⅰと数Aの復習	1．無理数の計算 2．１次方程式 3．２次方程式 4．不等式	a:無理数に関する基本的な知識や四則計算・文字式の規則などについて理解している。また、方程式・不等式の概念を理解し、解を求める計算を正しくすることができる。 b:１次方程式・２次方程式の概念などに着目し、身の回りに存在する問題を多面的に考察することができる。 c:数の計算について方程式・不等式を用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	定期考査	定期考査 提出物	小テスト 振り返りシート など

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
2学期中間	中学内容の復習 数Ⅰと数Aの復習	1.　1次関数とグラフ 2.　2次関数とグラフ 3.　図形と角 4.　合同な図形	a:関数に関する基本的な知識や四則計算・文字式の規則などについて理解している。また、図形の概念を理解し、必要な長さや角の大きさを求める計算を正しくすることができる。 b:１次関数・２次関数の概念などに着目し、身の回りに存在する問題を多面的に考察することができる。 c:関数・図形について式を用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	定期考査	定期考査 提出物	小テスト 振り返りシート など

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
2学期期末	中学内容の復習 数Ⅰと数Ａの復習	1. 平行線と線分の比 2. 図形の面積・体積 3. 三角比 4. 集合の要素 5. 場合の数と数列	a:図形に関する基本的な知識や規則などについて理解している。また、三角比の概念を理解し、必要な長さや角の大きさを求める計算を正しくすることができる。 b:面積・体積・場合の数の概念などに着目し、身の回りに存在する問題を多面的に考察することができる。 c:角度や長さを三角比を用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	定期考査	定期考査 提出物	小テスト 振り返りシート など

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
3学期学年末	中学内容の復習 数Ⅰと数Ａの復習	１．表の読み取り ２．資料の整理 ３．さまざまな問題 ４．まとめ	a:表の読み方やデータに関する基本的な知識や規則などについて理解している。また、数学のいろいろな概念を理解し、問題に応じて、必要な式を組み立て、正しく計算して答えを求めることができる。 b:数学の概念などに着目し、身の回りに存在する問題を多面的に考察することができる。 c:いろいろな数学の問題をいろいろな角度から考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	定期考査	定期考査 提出物	小テスト 振り返りシート など

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度